

長野県信濃美術館整備検討基本構想 構成(イメージ)

項目	内容
はじめに	
I 現状と課題	
(1)信濃美術館の現状	
(2)信濃美術館の課題	
II 信濃美術館のコンセプト	
(1)県立美術館の求められる役割	・信濃美術館としてのあり方
(2)信濃美術館のめざす姿	・信濃美術館としての基本理念
III 美術館の役割と機能	
(1)資料の収集・保存機能	・資料収集活動 ・収蔵庫の環境整備 ・災害時の美術品シェルター
(2)展示機能	・展覧会(常設展、企画展) ・移動展 ・貸し会場
(3)調査研究機能	・調査研究(紀要、講演会)
(4)教育普及機能	・講座、ワークショップ、おでかけ美術館等
(5)憩いや交流の場としての機能	・人が集う場所、カフェ、レストラン、ミュージアムショップ、観光拠点
(6)迎賓館としての機能	・長野県のおもてなしの窓口
(7)情報発信	・広報紙、SNS、データベース等
(8)美術館ネットワーク	・共同企画展、学芸員育成
IV 施設整備の考え方	
(1)立地条件を活かした整備	・善光寺、城山公園、長野市の文教施設との調和、北陸新幹線延伸の活用
(2)既存施設との関係	・本館、東山館の関係(分離、一体)、本館の扱い(再利用、解体)
(3)施設の配置	・公園内のトータルデザイン、役割を発揮できる施設配置
(4)施設の規模	・収蔵庫、展示室、レストランなど機能別の望ましい面積(m ²)
(5)時代に則した施設	・ユニバーサルデザイン、地球環境等への対応
(6)基本設計等の業者選定方法	・プロポーザル、コンペ、随意契約等
V 運営の考え方	
(1)管理運営方法のあり方	・直営、指定管理、PFI、学芸員数等
(2)関係機関等との連携	・教育施設、観光施設等との連携
【資料】	
整備検討委員会設置要綱・名簿	
開催概要 等	